

内 秘
令和 6年12月24日

各 所 属 長 様

総 務 部 長

令和6年度市長奨励賞及び善行賞の授与について（通知）

このことについて、先に職員（団体を含む）の各種活動状況調査を行い、各部局からの推薦をもとに審査・選考した結果、下記のとおり選出いたしました。また、賞の授与につきましては、各部局長を通して該当者（所属）へ授与いたしますので、併せて、お知らせいたします。

（秘書広報課秘書係）

記

令和6年度受賞者（所属）及び受賞理由

1 市長奨励賞

【職務上】

① 文化スポーツ観光部 文化国際課・観光政策課

「第30回上毛新聞広告賞」において、アーツ前橋開館10周年の日となる令和5年10月26日掲載紙面が、「ぐんま愛賞」受賞。上毛新聞広告賞は、年間掲載広告（毎年10月～翌年9月・約7000広告）のうち、広告主と読者をつなぎ、暮らしに役立つ優れた新聞広告を表彰するものであり、シティプロモーションに大きく貢献した。

② 健康部 国民健康保険課

令和6年6月から庁内電話自動音声応答システムを試験導入、全庁に先駆けて先進的な取組を行った。システムの導入により、職員対応の負担軽減（6月から9月にかけての前年比で職員対応時間約90時間削減、電話対応時間約121時間削減）や時間外勤務の削減など事務改善の効果が得られたことに加え、他課に効果検証等の結果を情報共有するなど、庁内の事務改善の推進に貢献した。

③ 健康部 衛生検査課 副参事兼試験検査係長 吉田 岳史

保健所の開設初期より衛生検査課試験検査係に所属し、試験検査標準作業書の整備、食品衛生や感染症関連の検査の実務等に従事し、検査体制の充実、組織の強化に尽力した。後年には、管理職として検査区分責任者の職責を担い、検査部門責任者を補佐するとともに、試験検査の指揮、職員の特性に合った積極的指導を行うなど、検査精度の確保や人材育成に貢献している。また、食中毒や感染症の発生時においては、迅速に状況に応じた検査体制を整え対応するなど、

他の職員の模範となっている。これらの功績が認められ、「令和6年度全国政令市衛生部局長会会長表彰」を受賞した。

④ 都市計画部 市街地整備課

長年にわたり整備を進めてきた都市計画道路県庁群大線整備事業（街路事業）が、全国街路事業促進協議会による「36回全国街路事業コンクール」において、特別賞を受賞した。街路事業コンクールは、街路事業の推進と整備基準及び技術水準の向上を目的として平成元年から毎年開催され、街路事業の整備を通じて地域経済の発展と住民福祉の向上に資する優れた業績をあげている地方公共団体等を表彰している。本事業は、前橋公園や臨江閣など歴史的施設が沿道にあり、大正時代に作られた橋梁や地下道の保全に努めながら、街路としての必要な機能を併せ持つ形で整備された点が高く評価された。

⑤ 都市計画部 市街地整備課

馬場川通りでの民間主体のまちづくり活動について、関係部署との調整や整備工事への技術的支援にとどまらず、まちづくりファンド制度を活用した民都機構からの資金拠出や内閣府からのSIB推進補助金など様々な仕組みを活用し、行政の立場から支援を行った。こうした官民連携の取組が評価され、都市みらい推進機構が主催し国土交通省が後援する「土地活用モデル大賞」において、都市みらい推進機構理事長賞を受賞した。

⑥ 消防局 予防課

総務省消防庁が実施する令和6年「予防業務優良事列表彰（第8回）」の優良事例として、消防局予防課の火災調査における取組が評価され、消防庁長官から優秀賞を受賞した。予防業務優良事列表彰制度は、消防庁長官が予防業務の取組のうち、他団体の模範となる優れたものについて、当該消防本部を表彰し、予防部門のモチベーションの向上を図るとともに、広く全国に紹介することで、予防行政の意義や重要性を広く周知し、消防本部の業務改善に資することを目的としている。消防局予防課では、令和3年12月から火災調査体制の強化、職員育成を目的とした県内初の火災調査指導員及び火災調査主任制度を導入し、火災調査技術向上のための職員育成を行っており、そうした取組が評価されたものである。

【職務外】

① 健康部 健康増進課 課長補佐 阿久津 哲也

輸血が必要な人を一人でも多く救えるよう、平成18年度から献血を始め、通算115回献血を行い、令和6年8月22日に日本赤十字社から感謝状及び金色有功章の表彰を受けた。献血をとおして群馬県内の地域的な活動を行い、献血ボランティアに18年貢献し、輸血が必要な人に対し貢献している。

2 善行賞

- ① 公営企業管理者 膽 熊 桂 二
主任 大 澤 直 哉
総務部 行政管理課
文化スポーツ観光部 文化国際課 課長 大 原 豊 茂

令和6年5月16日、午前8時頃、上毛電鉄中央前橋駅行き車内において、通学途中の女子高校生が突然意識を失い倒れた。同車両に乗車していた3名は、高校生に声を掛けたが反応がなかったため、座席シートに横に寝かせ、次の停車駅へ救急車を呼び救助を行った。また、膽熊公営企業管理者は車掌と掛け合い、救急車が到着するまでの間、電車を停止、駆けつけた救急隊員に状況を説明、指示して、病院まで搬送することができた。

迅速な対応により人命救助に大きく貢献するとともに、後日、高校生のご家族からも感謝の言葉をいただいた。

- ② 福祉部 社会福祉課 主事 富 田 翔

令和6年4月5日午前8時頃、通勤途中において、前橋市役所近隣のバス停に倒れている女性に遭遇した。近くに居た方に救急搬送の要請状況を確認後、前橋市議会庁舎1階のAEDを取りに行き、救急隊の到着までの間、AEDの開封と利用の必要性を確認し、引き渡しまで現場での安否確認を行った。

迅速かつ的確な対応により人命救助に大きく貢献した。

- ③ 都市計画部 建築住宅課 課長補佐 牧 山 裕

令和6年3月7日（木）午前7時28分頃、紅雲町の高架下付近で30歳代前半の男性が倒れているを目撃。すぐさま駆けつけ男性の意識を確認したところ、声掛けに反応なく白目をむき口から泡を吐き始めたため、消防に通報。電話口での指示に従い、周囲の安全を確保しつつ、男性に終始声掛けや気道確保などの初期対応を実施。その後、救急車を現場に誘導し、救急隊員に引き継いだ。追って、警察から連絡があり、現場検証に立会い状況を報告した。

迅速かつ的確な対応により人命救助に大きく貢献するとともに、後日、警察よりお礼の電話もいただいた。

- ④ 建設部 道路管理課 課長補佐 田 中 隆 司

北海道を旅行中に、山中で車両の故障により立ち往生している運転手と6歳の子どもを自分の車両に同乗させ、携帯電話がつながる場所まで送り救助した。救助当日は強い雨が降っており、風邪気味の6歳の子どもの体調も心配される状況であった。

他の職員の模範となる善行であり、後日、市長宛てにお礼の手紙もいただいた。

- ⑤ 教育委員会事務局 学務管理課 副主幹 金 澤 正 輝

令和6年10月9日（水）午前7時40分頃、下細井町内の小さな川の斜面で、倒れた自転車のサドルにしがみついている高齢の男性と滑り落ちないように自転車を引っ張る通行人と思われる女性を発見。通勤途上であったが、落下しそうな危険な状況であったため、女性と協力し高齢者の男

性を抱え込み安全な場所まで運び、救急車が到着するまでの間、女性とともに声をかけ続け容態を見守った。到着後、発見時から到着時までの状況を隊員に説明し引き渡した。

高齢の男性は、全身衰弱、体動困難で入院が必要な状態であり、迅速かつ的確な対応により人命救助に大きな役割を果たした。